

# 医療連携だより

## 新任医師紹介

副院長兼小児科長の七尾医師が着任し、7月6日より診療を開始いたしました。  
今後ともよろしく願っています。



ななお けんじ

7月より小児科医として着任した七尾謙治と申します。秋田県の横手出身で、医師になった当初の6年間は秋田県内で仕事をしていました。その後、東京都立清瀬小児病院（現・東京都立小児総合医療センター・内分泌科）で学ぶ機会を得たことを機に26年間を関東で過ごしました。大きくは育っていませんが（古くはなって）、サクのように古里に舞い戻ったような心持です。東京の冬晴れは大好きでしたが、生まれ育った東北の四季が恋しくなったのかもしれない。

私の宝は、秋田大学その後は慶應義塾大学医学部小児科学教室のもとで、多くの尊敬する医師やスタッフに出会ってきたこと、そして、つい先日まで世代を超えた多くの仲間たちと一緒に仕事をしてきたことです。最近では、若い先生達から学ぶことばかりでした。

水沢病院では、奥州市の一員として、地域の子育てに少しでも安心を与える小児科医で在りたいと思っています。小児科は総合診療科と心得、できるだけ幅広く診療を行っていくことを心がけます。

一方、せっかくですので日本内分泌学会内分泌代謝科（小児科）専門医を生かした診療も出来ればと思います。糖尿病・肥満（生活習慣病）・成長障害・低身長・思春期発来異常・甲状腺疾患・外生殖器異常・家族性高コレステロール血症・夜尿症等に関連してお困りのことがありましたらご紹介くださいませ。



	月	火	水	木	金	備考
午前	一般外来					
午後		内分泌外来	乳幼児検診・ 予防接種 (8/5～)	成育外来		火、木の午後は 完全予約制です

院内各科についてご紹介します!!

# リハビリテーション技術科

## 【スタッフ】

理学療法士4名・作業療法士1名(R2.4～増員)・あん摩マッサージ指圧師1名・助手1名

## 【対象疾患】

- ・運動器疾患(Ⅱ)：変形性関節症(肩・手・股・膝)、骨折(四肢・胸腰椎等)、腰部脊柱管狭窄症等の腰部疾患、前十字靭帯再建術後等のスポーツ障害等
- ・脳血管疾患(Ⅲ)：脳出血、脳梗塞、脊髄小脳変性症等
- ・呼吸器疾患(Ⅲ)：肺炎、慢性閉塞性肺疾患等
- ・廃用症候群(Ⅲ)：外科疾患の術後、肺炎、脱水等の内科疾患の加療後等

## 【当科の取り組みの一例】

- ★術前～術後・発症早期～退院支援～再発予防スポーツ復帰まで幅広く★
- ・術前のリハビリテーション指示への対応、術後早期の介入
- ・入院前の自宅生活を尊重しつつ安全面を配慮した日常動作の指導(職場・学校生活含む)
- ・術後の長期的な痛みに対するトレーニング
- ・スポーツ選手に対し競技特性に沿った外来リハビリ  
⇒部活動・社会人クラブ等の競技復帰まで主治医と連携し細やかにサポート
- ・人工骨頭置換術や全股関節置換術患者さんへの具体的な脱臼予防指導
- ・退院前自宅訪問での具体的な動作指導や福祉用具選定への細かな助言
- ・全リハビリ患者の主治医との定期カンファレンスでの意見交換  
⇒(整形外科疾患の患者さんは歩行練習時の動画を多職種で確認)



## 【地域包括ケア病床への関わり】

2019年8月～地域包括ケア病床開設(13床)。これまでは「退院までもう少し自信を付けてから帰りたいなあ…」という患者さんの声が多く聞かれていましたが、病床開設により、退院準備の支援や希望に沿ったリハビリテーションを提供できるようになっています。

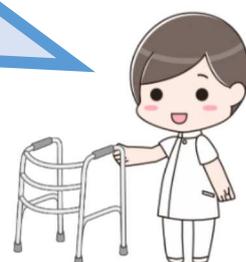
## “発症前から退院後まで”

マンツーマンの手厚さには自信がございます！

「薬物療法や生活指導に合わせてリハビリも必要だなあ…」

「転院してリハビリを集中的にやってから自宅退院させたいなあ…」 「リハビリのこと相談したいなあ…」

そんなときはぜひ、地域に密着した水病リハビリまで、お気軽にお声がけ下さい！

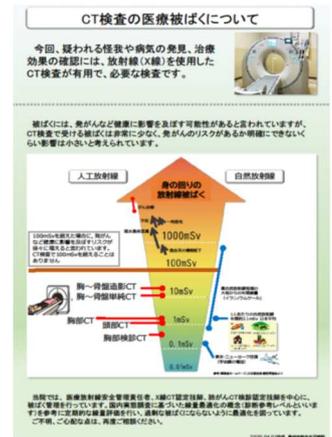


# 受託CT検査における診療用放射線に係る 安全管理体制について

2020年4月の医療法施行規則の一部改正により、診療用放射線に係る安全管理体制について明記されました。当院でも、患者様へ説明と同意のもと検査を施行しているところです。

つきましては、受託CT検査お申込みの際にも、依頼元医療機関にて患者さまへ検査の必要性および検査にともなう放射線被ばくについてご説明いただきますようお願い申し上げます。

放射線被ばく線量等をまとめたパンフレットを作成致しましたので、ご活用ください。



## レスパイト入院のご案内

当院では、自宅で医療処置を行いながら生活している方（※）を対象に「レスパイト入院」（短期入院）をおこなっております。ご家族等の事情により、自宅でのケアが一時的に困難になった場合にご相談ください。当院がかかりつけではない方のご利用賜っております。

ご利用期間は原則最大14日間で、あらかじめ予約が必要です。

当院ホームページ（<http://www.mizhsp-iwate.jp/>）に掲載中のパンフレットもご参照ください。

お申込みは、かかりつけ医またはケアマネジャー、相談支援専門員等からお願いいたします。

【窓口】 医療連携室 0197-25-3833（内線257） 平日8:30～17:00

※①または②で、概ね要介護3以上の方。

- ①特定疾患、悪性腫瘍(終末期)、指定難病等に該当する方
- ②人工呼吸器・褥瘡処置、たん吸引、胃ろう、点滴、在宅酸素、インスリンなど医療負担度が高くショートステイ等のサービス利用ができない方

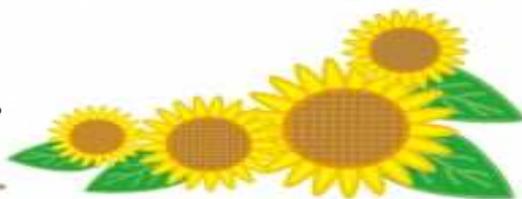


# 8月 お盆期間中休診のお知らせ

**8月13日（木）、14日（金）は全科休診です。**

- ・医療連携室も休みのため、12日（水）17時15分以降にいただいた診療申込、受託検査申込は、8月17日（月）に返信いたします。
- ・急患の方は、当番の医師が診療いたしますので、事前に電話連絡の上、お越しください。

皆さまのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



## ●お知らせとおねがい

- ・当院へ患者様をご紹介いただく際は、患者様がスムーズに診療を受けていただくことができるよう、FAXによる診療申込でのご予約をお勧めしております。
- ・診療科によっては予約日時のお返事に時間を要する場合がございます。その場合は電話にてご連絡させていただきまます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- ・当日の患者紹介につきましては、直接診療科の医師に電話でご連絡いただいた後に、診療申込書、診療情報提供書等をFAXにてお送りいただきますようお願いいたします。

## ●新型コロナウイルス感染症に伴う大切なお知らせ

新型コロナウイルス感染症から皆様をお守りするため以下のことにご協力ください。

- ・次の症状での受診の場合は直接来院せず、必ず電話でお問い合わせの上、平日の8:30～15:00までの受診をお願いいたします。  
→発熱等の風邪症状、強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)、嗅覚・味覚障害
- ・来院する際は必ずマスクの着用、入口での検温、アルコール消毒のご協力をお願い致します。
- ・受診以外の来院はお控えください。
- ・原則、ご家族であっても面会を禁止しております。洗濯物の受け渡しについては「入院患者様のご家族の方へ」をご覧ください。

感染症拡大防止に  
ご協力ください



奥州市総合水沢病院 医療連携室

〒023-0053

岩手県奥州市水沢大手町三丁目1番地

電話 0197-25-3833（代表／内線257）

FAX 0197-25-4012（医療連携室直通）

URL <http://www.mizhsp-iwate.jp>

